



289号クイズの答え
大醬キムチ「ぼんず」

応募総数 85通 正解82通
(ホームページ37通)

当選者

- 高槻市 クロちゃんさん
- 高槻市 がずまゆママさん
- 茨木市 サワッチさん
- 吹田市 みーたんさん
- 淀川区 重倉 麗子さん
- 摂津市 があちゃんさん
- 豊中市 ごろごろんさん
- 豊中市 きんもくせいさん
- 西淀川区 みこちゃんさん
- 西淀川区 むねりんさん

連載 ピースな時間

「憲法第9条って？」の巻

- P** 師走に入ると“第9”（ベートーベン交響曲第9番）のメロディがよく流れるね〜。そしてクリスマスケーキを選ぶのに忙しい今日この頃!
- C** 私は“第9”の9を聞くとなぜか憲法9条を連想するわ〜。
- P** さすが!先月の「ピースな時間」で日本国憲法が話題になったよね。憲法前文(※①)を読んだよ。“平和”についてはどう読みとつたらいいのかな?
- C** では日本の憲法の柱の一つ“平和主義”についてお話します。憲法前文では「戦争を行わないことを決意」と「全世界の国民が平和のうちに生存する権利を持つ」と“平和主義”が宣言されてるよ。その宣言を憲法9条で「戦争はしない。争いは武器ではなく話し合いで解決する。」って具体的にされてるの。
- P** 何で日本の憲法に“平和主義”が取り入れられたんやろ?
- C** 第二次世界大戦という戦争の歴史的な反省と、日本が世界で唯一、原爆(※②)を受けた悲惨な体験をしたことからの決意なんやて。
- P** なるほど!
- C** 今年は「核兵器のない世界を」と宣言したオバマ米大統領がノーベル平和賞を受けて、世界の人々が「核兵器廃絶」や「世界平和の実現」に注目してるよね。日本国憲法の平和主義も世界に自慢したいわ!
- P** そういえば、駅前で「核兵器のない世界を」という国際署名を集めてたわ。ニューヨークの国際連合に届けるねんて。
- C** よどがわ生協も「核兵器のない世界を」署名を集めてるよ。来年5月に国連で核不拡散条約(NPT)再検討会議(※③)というのがあって世界各国で集められた署名が提出されるよ。
- P** 署名なら「核兵器のない世界」を実現したいと思ってる人はだれでも参加できるよね。たくさん集まればいいね!
- C** イエ〜ス! 話の続きは来年に!

※①憲法前文 …… 憲法制定の目的や精神を述べています。
 ※②原爆 …… 原子爆弾。核分裂反応によって爆発し、無差別に大量破壊する核兵器のこと。
 ※③NPT再検討会議 …… NPTとは「核不拡散」「核軍縮」「原子力の平和的利用」を目的に、国連で採択された核不拡散条約(1970年発効)のこと。5年ごとに見直しのための再検討会議が国連本部で開催されます。

P ピーちゃん **C** スーちゃん

サ〜クル 紹介

感じたままを描く

『絵手紙サークル』

茨木クリエイトセンターの「絵手紙サークル」に取材にうかがったのは、9月の第2火曜日。

当日は、絵手紙の先生・小東房江さんと、代表の関井さん含めて3人の生徒さん。描く物は、各自の持ち寄りで、ほおずき、果物のなし、リンドウと小菊の花が机の中央に飾られました。

まずは、小東先生のお手本を見せて頂きました。ハガキは絵を描く専用のものに、「青墨」という墨をすって、筆にたっぷり浸し、筆の筒の上部を持って、一気にリンドウの花の輪郭を描いていきます。先生は「上手に描こうと思わず、感じたままを描くと味のあ

る絵が出来あがる。描くときは一気に描く」と話されている間に、紫色の花の色を塗り、味わいのあるリンドウの花が描かれました。

生徒さんが描かれた、ほおずきの色を見て「もう少し赤色を強く入れたら」のヒントに赤色をさすとハガキに描かれたほおずきは更に輝いて見えました。



只今、「絵手紙サークル」の仲間を募集中です。教室は毎月第2火曜日10時~12時まで、茨木市クリエイトセンターで開催しています



入会ご希望の方は

お問い合わせ 連絡先 組織部 ☎06-6319-5619 (月~金 9~17時)

参加者の声

●有機栽培の苦労や環境のお話の後、実際に畑で種をまく作業をしました。現実はとても地味な作業で小さい玉ねぎの種を1粒1粒、等間隔にまくのは大変でした。次回11月は定植するの事。その時にはまた種に芽が出ているはず。さちんとてきたかテストの答案を待ち気分です。

玉ねぎの種まきから収穫までの農作業を体験することで、作物を育てることの喜びやしんどさを知り、学習や見学を通して産地や地域が抱えている問題や現在の取り組みを学ぶことを目的に来年5月(予定)までの計4回おこなわれます。

今回は播種(種まき)ということで、「ゴマのよう」に小さい種を2〜3cm間隔で1粒ずつまきました。腰をかかめながらの種まきは、体にはかなりキツイ作業でしたが、秋晴れの下みんな汗をかきながら熱心に作業に取り組んでいました。

第2回(11月29日)は、定植作業をおこないます。

たまねぎの植えつけ

第1回 9月20日 紀ノ川農協で玉ねぎづくり体験

トウモロコシ農園 経営農家会

輸出用無農薬 ホームトンバナナ栽培事業の目的

- 1 チュンボン県ラメー郡トウモロコシ区及び周辺地域農家の所得向上。
- 2 無農薬栽培を通じた農家の環境保護意識の啓発。
- 3 地域内農家の組織化を通じた地域社会活性化。
- 4 ホームトンバナナ輸出事業を通じた地域の雇用創出。
- 5 タイの農家と日本の消費者団体との交流促進と農業生産技術水準の向上。



高槻総代学習会のようす

が、どんな風に流通して、どんな方に食べていただいているのか、想像もできませんでした。今回、来日して交流させていただいた話を帰国してみんなに伝え、さらに生産者を広げていきたいと改めて思いました」と想いを語っていただきました。

バナナの収穫には8か月かかります。その間、虫の対策が一番大変です。対策のため、虫の忌避剤として花の汁からつくる液肥を使っています。殺すのではなく追い払うのです。また除草に使う草刈り機がガソリン代が上がって大変です。

